

仕様

チャンネル数

1、5、10 ch
(マルチサイクル最大 20)

パルス繰り返し周波数

4 Hz ~ 20,000 Hz (均等)
例) 4 サイクルの場合、最大 5,000 Hz

パルサ

スパイクパルス 100 V、400 V
チャージコンデンサ 1000pF、220 pF
立ち上がり時間 10 ns 以下

広帯域フィルタ (-3 dB)

0.2 ~ 30 MHz / 10 ~ 30 MHz / 1 ~ 10 MHz

狭帯域フィルタ

1/2 (2.25) / 4 (5) / 10 / 15 MHz

ゲイン

0 ~ 110 dB (0.5 dB ステップ)

ゲイン微調整

1 dB (10 ステップ)

検波

全波、正半波、負半波、RF モード

リジエクシオン

リニア、スクリーン高さ 0 ~ 80%、
ステップ可変

TCG

40 dB (最大 6 dB/μs)

DAC/TCG

距離振幅特性曲線 (DAC)
TCG (各サイクルの基準エコー最大 16)
マルチ DAC モード
(基準曲線からさらに最大 4 曲線選択可能)
サイクル毎に曲線選択可能

底面エコー減衰

ダイナミックレンジ 110 dB
(パラレルアンプによる)

音速

500 ~ 15,000 m/s
手動調整またはリストから選択

日本ベーカーヒューズ株式会社

非破壊検査機器事業本部

〒104-6023 東京都中央区晴海 1-8-10
晴海トリトンスクエア オフィスタワーX 23F
TEL : 03-6890-4567 FAX : 03-6864-1738

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 2-3-2
南船場ハートビル 8F
Tel : 06-6260-3106 FAX : 06-6260-3107

メール : BHJapanComms@bakerhughes.com

デジタル・アップサンプリング

リアルタイム 400 MHz、9 ビット

A スコープ表示メモリ

保存済みの A スコープ表示と起動中の A スコープ表示の重ね合わせ

トレース

同一または異なるサイクルから各 A スコープの表示が可能 (表示範囲の選択可)

評価ゲート

サイクル毎に独立したゲート設定可能
評価ゲート数 : 4 ゲート/サイクル
評価モード : 正、負選択可
ノイズサプレッション機能 (1 ~ 16 設定可能)
同期方式 : イニシャルパルス (T) 同期、インターフェースエコー (S) 同期選択
ゲート範囲 : スタート 0 mm ~ 15 mm
(0.1 mm ステップ)
幅 0 mm ~ 15 mm
(0.1 mm ステップ)

エコー振幅分解能

表示範囲の 0.5 %

時間軸測定分解能

2.5 ns (音速 5,920 m/s で 0.007 mm)

肉厚測定モード

イニシャルパルスまたはインターフェースエコーとゲート A、B、C との間またはゲート A、B との間、ゼロクロスの開始/停止 (それぞれ位相選択可)
上限値・下限値監視機能 (サイクル毎の肉厚最大値・最小値)

データ出力

最大振幅、肉厚最大値・最小値の読み取りしきい値、肉厚最大値・最小値のアラーム信号

アナログ出力

10 系統、選択可能
(アクティブ/最小/最大)
肉厚/エコー振幅 0 ~ 10V、分解能 12 ビット

アラーム

16 系統、プログラミング可能
TTL (正または負) によるしきい値、TTL による肉厚上限・下限

テストデータ・リリース

4 入力、チャンネルごとにプログラミング可

エンコーダ入力

3 系統

設定パラメータ

ゲイン/周波数フィルタ/ゲート始点/ゲート幅/ゲートしきい値/IFゲート始点/検波/リジエクシオン/表示ディレイ/表示レンジ/ノイズサプレッションカウンタ/TCG/DAC/肉厚測定モード/音速/UTモード

単位

mm, inch, μs

言語

日本語、英語、ドイツ語 (デフォルト)
言語設定可能

接続

プローブ : Lemo 00 (BNC 選択可能)
RF 出力 : Lemo 00
I/O : D サブ 37 ピン
I/O : D サブ 25 ピン
同期 : D サブ 9 ピン

ネットワーク

Ethernet TCP/IP、100 Mbps

電源

内部電源 (85 - 265 VAC)
消費電力 : 24 W (ボックス型)
3P インレットコネクタ

使用温度

0 ~ 40°C

寸法および重量

寸法 : 133 (3u) x 450 x 430 mm (H x W x D)
重量 : 約 7 kg

waygate-tech.com/jp

お問い合わせは...